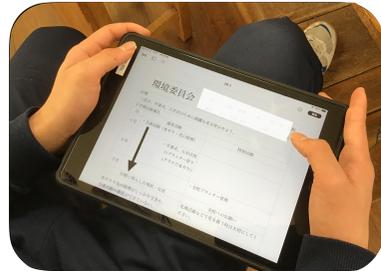


#### 生徒会活動

#### 生徒会企画書等の顧問との打ち合わせの効率化

中学校の生徒会が作る企画書はそのつど顧問の先生と打ち合わせの上で教務会・職員会に提案されますが打ち合わせの時間を見出すことがなかなかできず、役員、顧問双方の負担になっています。



①生徒会の役員の生徒が、次の委員会に提出する「企画書」をPagesで作成しています。



③顧問の先生から許可をもらった「企画書」をPDFにして共有ドライブの中の委員会フォルダに保存します。



②生徒会役員が顧問と打ち合わせをします。役員と顧問の打ち合わせ時間がかからない場合には、Pagesの文書に顧問が直接、朱を入れます。



④生徒会顧問の先生は自分の校務用パソコンからドライブにアクセスし、生徒の作ったPDFファイルを校務分掌ドライブに入れ職員会へ提案します。

#### GoogleDriveを使って企画書を共有、職員会への提案もシームレスに

生徒会役員と顧問によって練られた企画書は、役員によって最終的にPDFファイルにして共有ドライブに保存されます。顧問はそのファイルを「校務分掌」などの教職員側のフォルダに保存し、職員会等で閲覧します。ここまでのやり取りはペーパーレスで行えます。

高遠中学校 生徒会の活動の様子をもとに推進センターで編集させていただきました。



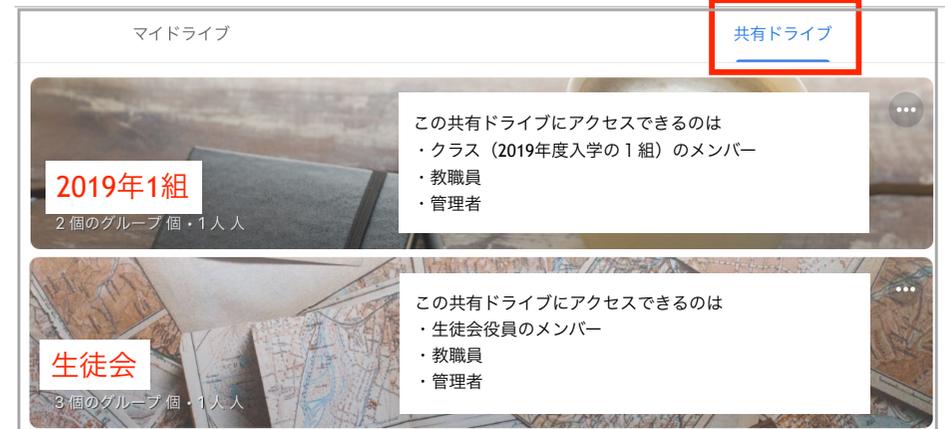
## Google Drive

### 先行実施校活用事例

GoogleDriveの共有ドライブの構造はどうなっているの？

生徒会の役員が企画を作って顧問の先生と相談します。決定したところで企画書は先生方の教務会や職員会に提案され認められます。

生徒会役員と先生方「共有ドライブ」はどのようになっているのでしょうか。先行実施校の様子を紹介します。



↑生徒会役員の生徒の共有ドライブには「クラスのドライブ（2019年度入学の1組）」と「生徒会」のドライブが見えます



・委員会のフォルダの中には、企画書や新入生説明会の原稿、プレゼン用のKeynote、生徒総会の議案書などが保管されています。

↑生徒会のドライブの中には委員会ごとのフォルダがあります。